

第4回ヤング・サイエンティスト・シンポジウム

第39回 日本分子生物学会年会 共催企画

あなたの研究が世界を変える

～基礎と臨床の架け橋 トランスレーショナルリサーチの未来～

ヤング・サイエンティスト・シンポジウムは、米国研究製薬工業協会(PhRMA)が実施する創薬分野の人材育成プログラムの一つです。

第4回目となる今回は、第39回日本分子生物学会年会のプログラムの一つとして、ランチョンセミナー/フォーラムの2部構成で開催致します。

本シンポジウムを通じて、トランスレーショナルリサーチ(TR)のあり方を積極的にディスカッションし、今後のキャリアデザインの参考にできる場を提供すべく、TRのシーズ探索から臨床研究、さらには企業への導出など、第一線でご活躍されている方々の生の声をご紹介します。

日時

2016年12月1日(木)

ランチョンセミナー 11:55-12:45

フォーラム 18:15-20:15

場所

パシフィコ横浜 会議センター

主催

**第39回日本分子生物学会年会
米国研究製薬工業協会(PhRMA)**

参加申し込み方法

こちらからお申し込み下さい▶

<http://yss.umin.jp>



事務局

第4回ヤング・サイエンティスト・シンポジウム事務局

株式会社ジャパン・カウンセラーズ内

TEL: 03-3291-0118

E-mail: yss2016@jc-inc.co.jp

PhRMA
RESEARCH • PROGRESS • HOPE

プログラム

PROGRAM

第1部

ランチョンセミナー

11:55-12:45

モデレーター 井上 治久
京都大学IPS細胞研究所(CiRA)教授

講演 トランスレーショナルリサーチ入門
:研究が実用になるまで

勝野 雅央
名古屋大学大学院医学系研究科
神経内科教授

後援

厚生労働省
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (PMDA)
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)
日本製薬工業協会 (JPMA)
欧州製薬団体連合会 (EFPIA)
一般財団法人バイオインダストリー協会

第2部

フォーラム

18:15-20:15

モデレーター 勝野 雅央 名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科教授
岡田 潔 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 講師

講演 1: Johnson & Johnsonの海外における
オープンイノベーションへの取り組みと
日本におけるチャレンジ

楠 淳 Director, New Ventures Japan, Asia Pacific Innovation Center,
Johnson & Johnson INNOVATION

講演 2: AMEDにおける取り組みの紹介

草間 真紀子 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED)
戦略推進部医薬品研究課 主幹

講演 3: アカデミアによる分子生物学の研究成果を
創薬開発につなげる試み

桑原 宏哉 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 脳神経病態学 特任助教

講演 4: ラボでの発見を社会価値につなげるプロセス

河野 悠介 JITSUBO株式会社 代表取締役

講演 5: 医療開発研究を行う大学において必要な知財戦略

石埜 正穂 札幌医科大学 医学部医科知的財産管理学 教授

19:30-20:15 パネルディスカッション

上記演者と参加者の皆様を交えたディスカッション